

## 原料費調整制度に基づく2023年2月検針分のガス料金について

2022年12月27日  
長野都市ガス株式会社

長野都市ガス株式会社は、原料費調整制度に基づき、2023年2月検針分の単位料金を1m<sup>3</sup>につき+50.27円(税込)調整させていただきます。  
原料費調整額は、2023年1月検針分比べて1m<sup>3</sup>につき-30.66円(税込)の調整となります。この調整により、標準的なご家庭(1か月に38m<sup>3</sup>ご使用)で2023年1月検針分比べ、1,165円(税込)ガス料金が下がります。  
今回の調整は2022年9月～2022年11月の平均原料価格に基づくものです。  
なお、2023年2月検針分の原料費調整額には、電気・ガス価格激変緩和対策事業の政府支援を踏まえた値引きが反映されています。

### ○2023年2月検針分に適用される料金表

一般ガス供給約款における料金表

(税込)

	1か月ご使用量	基本料金 (1か月あたり)	単位料金(1m <sup>3</sup> あたり)	
			2023年2月検針分 *1	2023年1月検針分
料金表A	25m <sup>3</sup> までの場合	759.00 円	194.33 円	224.99 円
料金表B	25m <sup>3</sup> を超え76m <sup>3</sup> までの場合	983.08 円	185.36 円	216.02 円
料金表C	76m <sup>3</sup> を超え512m <sup>3</sup> までの場合	1,511.07 円	178.47 円	209.13 円
料金表D	512m <sup>3</sup> を超える場合	7,232.27 円	167.31 円	197.97 円

### ○標準家庭における影響額

(税込)

1か月ご使用量	2023年2月 適用料金 *1	2023年1月 適用料金	影響額
38m <sup>3</sup> *2	8,026円	9,191円	▲1,165円

\*1: 1m<sup>3</sup>あたり30円の政府支援を踏まえて値引きされています。政府支援の詳細は資源エネルギー庁「電気・ガス価格激変緩和対策事業特設サイト」をご覧ください。(https://denkigas-gekihenkanwa.go.jp/)

\*2: 標準家庭の1か月ガス使用量は、過去2年間のお客様1件あたりのガスご使用量の平均値です。

### ○原料費調整額の算定

2022年9月～2022年11月の LNG輸入価格平均値(貿易統計値)	152,010 円/トン	(10円未満四捨五入)	
2022年9月～2022年11月の LPG輸入価格平均値(貿易統計値)	96,380 円/トン	(10円未満四捨五入)	
2022年9月～2022年11月の 平均原料価格	152,010 円/トン	× 0.9711	
	+ 96,380 円/トン	× 0.0460	= 152,050 円/トン (10円未満四捨五入)
基準平均原料価格	54,690 円/トン		
原料費変動額の算定 (平均原料価格－基準平均原料価格)	152,050 円/トン	－ 54,690 円/トン	= 97,300 円/トン (100円未満切り捨て)
原料価格1トンあたり100円変動した場合の ガス料金1m <sup>3</sup> あたり価格変動額	0.075 円		
2023年2月 検針分調整額 (値引き前)	97,300 円	× 0.075円 ÷ 100円 × 1.10	= 80.27 円(税込) (増額調整の場合:小数点第3位切り捨て 減額調整の場合:小数点第3位切り上げ)
2023年2月 検針分調整額 (値引き後適用額)	80.27 円	－ 30円	= 50.27 円(税込)
2023年1月 検針分調整額	80.93 円(税込)		
対前月増減	50.27 円	－ 80.93 円	= -30.66 円(税込)